



2023.5.31(水)

No.26  文責 松永

一致団結した素晴らしい「運動会」でした③ 四年生「ザ・スーパーヨネソランナーズ」「エイサー「ダイナミック大江」」

4年生の徒走から競技が始まりました。スタートラインに立った子どもたちは落ち着いた感じがしました。練習をしっかりとやってきたことで、自信をもっていたのだと思います。その自信は、表現「エイサー「ダイナミック大江」」の演技でも、ひしひしと伝わってきました。黒の法被（はっぴ）に身を包み、キラキラと光るバチを手にして登場していた時から、引き付けるものがありました。音楽に合わせてながら、全身を使っの踊り、次々と隊形を移動しかけ声をかけ、思いをこめた演舞は見事でした。見ている人に感動を与えました。『一生懸命ってかっこいい!!』の言葉通り、本当にかっこよかったです。



一年生「ドキドキドン! 1年生」「はばたけツバメ! 紅白玉入れ」

4月に入学して1か月たったところから取り組んだ運動会練習でした。暑い中でしたが、かけっこ玉入れ前のかわいい踊り、そして玉入れの練習をがんばってきました。かけっこでは、自分の組とコースをきちんと覚えて、セパレートコースを上手に走り抜けました。ゴールした後も笑顔いっぱいでした。踊りでは、手足の動きをうまく表現してツバメになりきっていました。とってもかわいいツバメさんたちでした。玉入れは、赤も白も高い位置にあるかごを目指して、一生懸命投げ入れていました。落ちてきた玉を何度も拾って投げました。たくさん入っていた玉を声を揃えて数えた結果、白組の勝利でした。

